

ハーモニーディレクター HD-300 活用ガイド

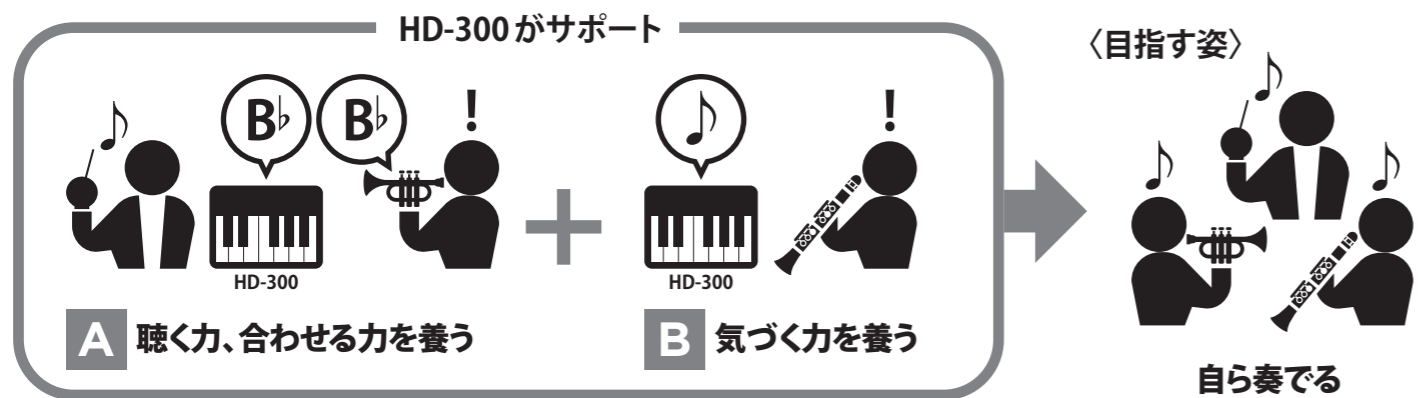
—もっと効率的に練習し、もっと音楽の楽しさを味わおう—

はじめに

ハーモニーディレクター HD-300には、主体的・対話的な学びによって奏者が能動的に上達するための機能が搭載されています。自分達の演奏を聴き、考え、修正していく中で、学んだことを身につけてステップアップできることはもちろん、音楽の楽しさと出会い、豊かな人生を育む一助となれば幸いです。

この活用ガイドでは、主体的・対話的な学びを取り入れてどのようなバンド練習・指導が可能かについて、具体例を挙げてご説明します。

※詳しい操作方法については、別冊の「取扱説明書」をご覧ください。



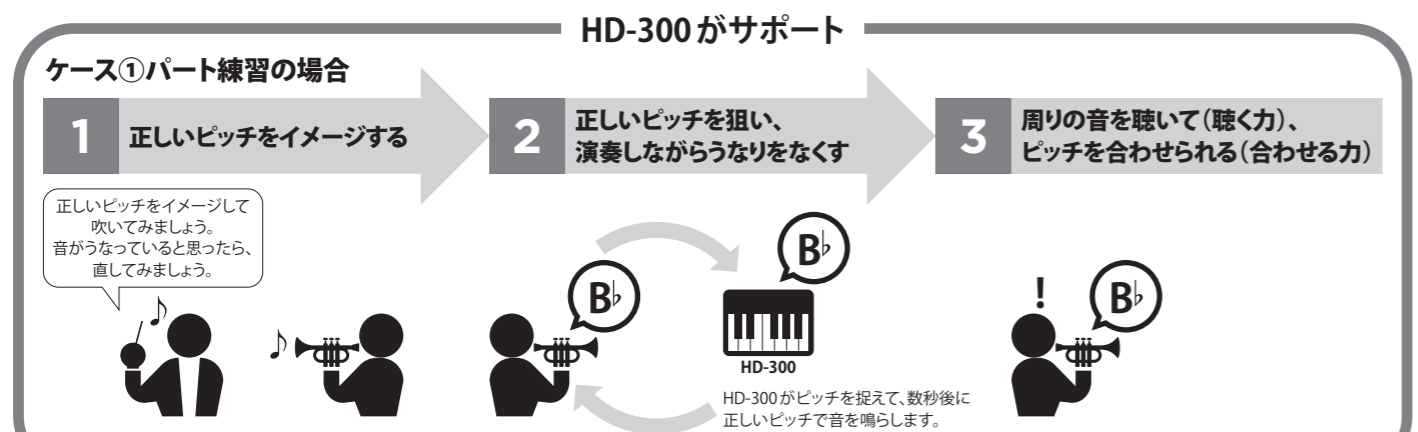
A 聴く力、合わせる力を養う(サウンドバック機能)

▶取扱説明書 P.29

サウンドバック機能を使って、奏者が演奏した音とHD-300の出す音を聴き比べ、正しいピッチに近づける練習をすることで「聴く力」と「合わせる力」を養うことができます。

サウンドバック機能を使った練習

使用場面 個人練習、パート練習 練習目的 チューナーだけに頼らず、(周りの)音を聴いてピッチを合わせられるようになる。



※サウンドバックは株式会社コルグの登録商標です。

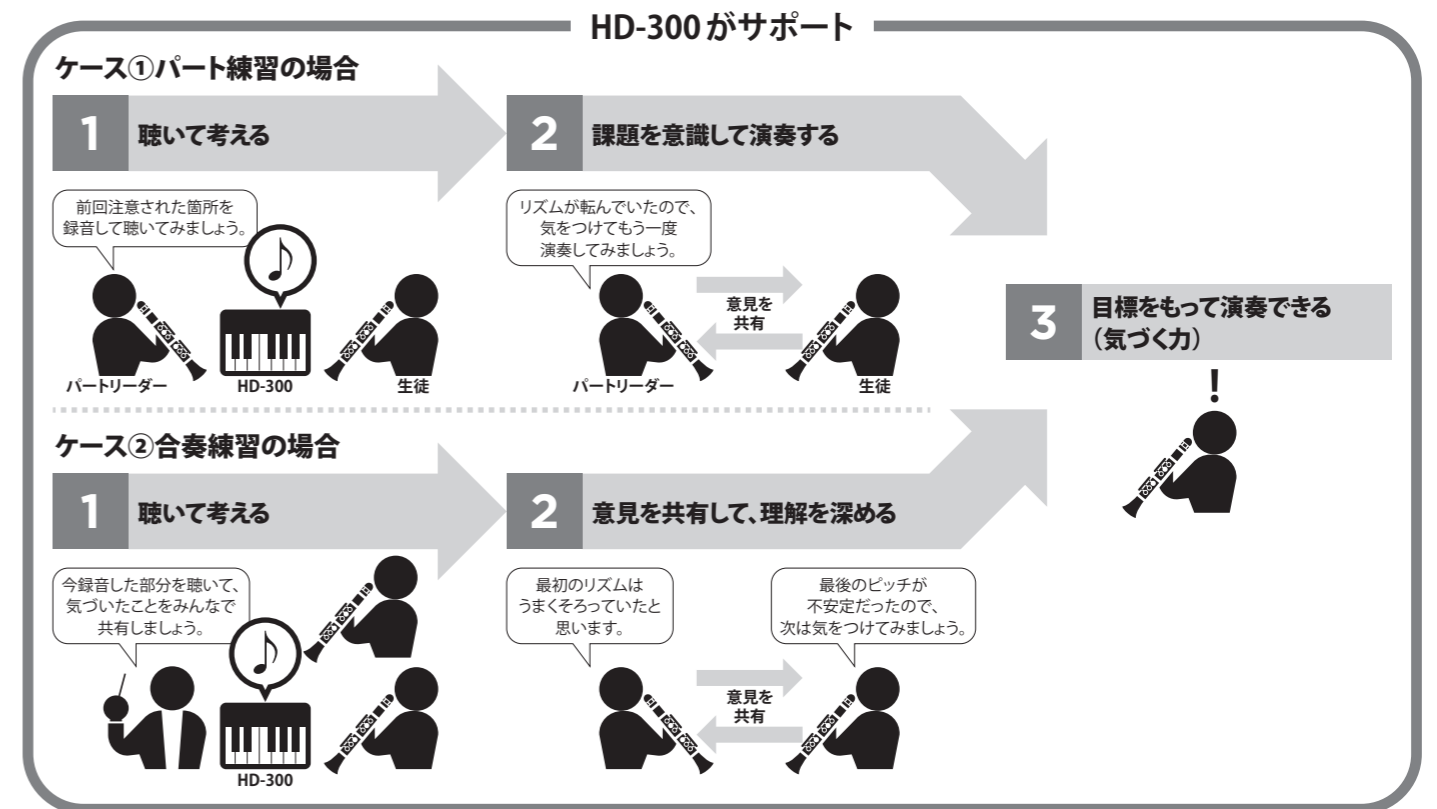
B 演奏を振り返って、気づく力を養う 全体を捉えて共有する(録音機能)

▶取扱説明書 P.26

自分達の演奏を客観的に聴くことで、新たな気づきがあります。気づいた点を仲間と共有して、自分自身の演奏に対する理解を深めていきます。

録音機能を使った練習

使用場面 パート練習、合奏練習 練習目的 客観的に自身の演奏を振り返り、根拠を元目標を持って演奏できるようになる。



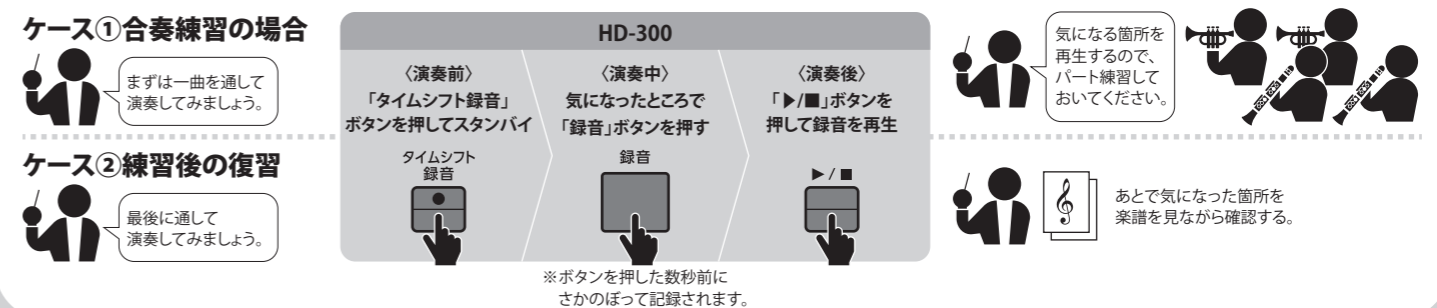
応用編 気になる部分をすばやく提示する(タイムシフト録音機能)

▶取扱説明書 P.27

演奏中に気になったところを、その数秒前から録音できます。演奏後にすばやく演奏者と共有することで、効率的に練習を進め、自ら奏でる力を養います。

タイムシフト録音を使った練習

使用場面 パート練習、合奏練習 練習目的 気づいたところを相手にすばやく提示して、より効率的に練習が進められるようになる。



ご案内 iOS対応アプリ「HD-300 Assistant」

皆さんの日々の練習をサポートする、便利なiOS用アプリです。このアプリを使って、Bluetooth®経由で接続したHD-300本体の一部機能进行操作できます。さらに、コード判定やチューナーなどのアプリ専用機能も搭載しています。※HD-300 AssistantはiPhone/iPad専用アプリです。



ユニゾンやハーモニーを美しくする

チューニングをする

音色 持続
音域

ハーモニーを作る

調律 移調
体感モード コード判定 チューナー

正しいピッチをイメージする

サウンドバック

演奏を振り返る

録音 タイムシフト録音

効果的な基礎練習をする

トレーニング

テンポやリズムを整える

テンポや拍子を示す

ビート テンポ・タップ
メトロノーム音量

複雑なリズムを確かめる

拍子・テンポメモリ
リズム再生

リズム感を養う

リズムスタイル

チューニングをする

音色 ボタンとダイヤルで使いたい音色を選べます。

持続 機能をオンにすると、鍵盤を弾いた後に手を離しても音が鳴り続けます。

音域 スライダーでオクターブを変更できます。

▶取扱説明書 P.18 ~ 19

正しいピッチをイメージする

サウンドバック 機能をオンにしてHD-300に向けて演奏すると、一番近い音の正確なピッチが一定時間鳴ります。

この機能を利用して、音をイメージしてから演奏し、ピッチを合わせる練習ができます。

▶活用ガイド(表面) A 聴く力、合わせる力を養う

▶取扱説明書 P.29

ハーモニーを作る

調律 選択で純正律にして和音を弾くと、調を自動で判定して、純正律で和音を鳴らせます。

移調 機能を使うと、移調楽器の楽譜を見ながら弾くときに便利です。

▶取扱説明書 P.18 ~ 21

アプリの **体験モード** を使うと、ピッチが合っていないときのうなりを聞いたり、音量のバランスを変えて和音の響きがどう変わるかを感じることができます。

コード判定 では演奏から和音を判別して、画面上の鍵盤で音を鳴らしたり、**チューナー** でピッチを確認したりできます。

演奏を振り返る

USBメモリーに演奏を録音できます。

録音 ボタンで通常の録音ができます。

タイムシフト録音 機能をオンにしておくと、録音を開始したタイミングの数秒前から記録できます。

▶活用ガイド(表面) B 演奏を振り返って、気づく力を養う

▶取扱説明書 P.26 ~ 28

テンポや拍子を示す

メトロノームをシンプルに使います。
[スタート/ストップ]ボタンで開始/停止します。

ビート で拍子を変更します。

テンポ・タップ でテンポを変更します。

メトロノーム音量 スライダーで、音符の種類ごとに音量を調整できます。

▶取扱説明書 P.22 ~ 23

効果的な基礎練習をする

トレーニング モードでは、「JBCバンドスタディ」の中の代表的な練習曲を再生できます。

伴奏を自動にすることで、指導者が使う場合は演奏を聴くことに集中できます。また、生徒が使う場合は自主的に練習する手助けになります。

▶取扱説明書 P.30

複雑なリズムを確かめる

メトロノームをより深く使います。

拍子・テンポメモリ 機能で、変拍子を設定したり、よく使うテンポを保存したりできます。

▶取扱説明書 P.22、24

アプリの **リズム再生** で、音符入力で2小節までのリズムを作成し、HD-300で再生できます。

リズム感を養う

メトロノームからモードを切り替えて、さまざまな**リズムスタイル**を再生できます。

リズムスタイルには、マーチやスウィング、サンバなど代表的なリズムが収録されています。これらを再生しながら練習することで、楽曲に合ったリズム感を習得できます。

▶取扱説明書 P.22、25